

## 奈良県（奈良市）

### 支援事業に参加した成果

- 支援事業に参加して現在の奈良市の精神保健福祉体制についての方向性が確認できた。
- 奈良市障害福祉計画の「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の保健・医療・福祉の検討の場に、奈良市精神保健福祉連絡協議会も当ててもらえるように働きかけができた。

### 支援事業での取組

- （研修会の開催） 平成30年2月24日（土） 奈良県精神障害者地域医療推進体制整備事業（奈良県の委託事業）の報告会
- （広域AD現地支援） 同上の予定。
- （その他） 特になし。

### モデル圏域における具体的な取組

- （協議の場の開催状況）
  - ①精神保健福祉連絡協議会・・・平成30年2月7日
  - ②精神保健福祉連絡会・・・平成29年7月7日・11月10日・平成30年3月2日
  - ③地域移行体制整備事業（はぐくみ会）・・・平成29年4月25日・6月16日・9月6日・10月20日・12月15日・平成30年2月23日
  - ④奈良市地域自立支援協議会関係・・・地域生活支援部会（年2回） 地域移行グループ（年6回）  
ピア活動ワーキング（年4回） ハンドブックワーキング（年1回）
- （その他、具体的な取組内容）
  - 市内2ヶ所の精神科病院で地域移行に関する情報交換ができた。
  - 他病院での地域移行地域定着支援事業の成功事例の報告会を開催した。申請者の増加につながっている。
  - 長期入院者や病院職員、地域の支援者向けに事業周知のため、地域移行地域定着ハンドブックやチラシを作成した。
  - 地域移行地域定着支援事業の指定事業所を拡大するため、事業所説明会を開催する。

### モデル圏域における退院支援の状況 ……平成29年12月31日現在

（退院支援を実施した者の人数）	地域移行地域定着支援事業の新規申請者	10名
	奈良県精神障害者地域医療推進体制整備事業の利用者	7名
（そのうち、退院した者の人数）	地域移行地域定着支援事業の新規申請者のうち	2名
	奈良県精神障害者地域医療推進体制整備事業の利用者のうち	3名

### 平成30年度 取組方針

- 地域移行は現状を維持しながら推進していく。
- 措置入院者の支援体制の構築を検討する。